

抽選企画

八坂神社近く、祇園京の宿「坂の上」に泊まり宵山散策も楽しむ

鉾乗り体験と山鉾巡回観覧で祇園祭を満喫する 2日間

京都三大祭りの一つである祇園祭は八坂神社の祭礼です。疫病を鎮めようと当時の国の数と同じ66本の矛を立て祇園社の神輿を奉納し、疫病退散を祈る御靈会を行いました。これが祇園祭の起源だといわれています。今回の旅では実際に祭りに使用される鉾の内部もご覧いただけます。通常では見られない貴重な体験です。

宿泊は京都・祇園地区にある名宿「坂の上」を予約しました。八坂神社まで徒歩圏内ですから祭りの前夜に訪れることが出来ますし、同時に前祭宵山の賑やかなお祭りムードもお楽しみいただけます。これは祇園に宿泊しているからこそ。この機会をお見逃しなく。「祇園さん」として市民に親しまれ、京都のシンボル的存在の八坂神社・舞殿



嵯峨野トロッコ列車

古都の奥座敷を走るトロッコ列車。川風に吹かれながら保津川の絶景の中をのんびりと走ります。



嵯峨野トロッコ列車

2日目 昼食 「レストラン ラ・トゥール」

京都大学吉田キャンパス時計台記念館内にあるフレンチレストラン。大正14年建造の時計台の落ち着いた雰囲気の中でゆっくりとおくつろぎいただきます。



2日目昼食 / イメージ

鉾乗り指定山鉾・函谷鉾(かんこほこ)



鉾乗り体験の会場(イメージ)

鉾の名は、中国戦国時代に斉の孟嘗君(もうしょうくん)が函谷関で家来に鶏の鳴き声を真似させて関門を開けさせ、難を逃れた、という故事に因んでいます。前掛けは16世紀にベルギーで制作され、羊毛を使って織った貴重な毛綴で、その図柄は旧約聖書創世記の場面を描いており、国の重要文化財に指定されています。

総本山智積院

真言宗智山派三千寺の総菩提所・総祈願所で京都東山に位置します。数々の伽藍と多くの貴重な文化遺産があり、特に長谷川等伯(1539-1610)とその弟子達によって描かれた「楓図」「松に立葵図」は桃山時代を代表する障壁画であるとともに、日本が世界に誇り得る第一級の絵画です。また大書院東側の名勝庭園は桃山時代に造られた庭園で中国の廬山を形どって作られた利休好みの庭として有名です。

京の宿 京料理 坂の上

京風数寄屋造りの純和風のお部屋で、吟味された旬の食材を使用した京料理のおもてなし、祇園の一角に位置する名宿です。



客室一例



夕食(イメージ)



祇園祭・山鉾巡回

旅行期間 2019年7月16日(火)~17日(水)

旅行代金 2名様1室料金
(お一人様) 89,900円
※「坂の上」のお部屋数に限りがあるため1名様1室利用は出来ません。
1名参加の方は相部屋利用となりますことを予めご了承下さいませ。

宿泊ホテル 京の宿京料理「坂の上」

募集人員 16名様(最少催行人員12名)

ご注意 この企画は抽選受付といたします【受付締切=2019年5月8日(水)】
抽選結果につきましては5月17日(金)以降に通知いたします。

1 東京駅7:20発(品川駅・新横浜駅からも乗車可※) → <東海道新幹線のぞみ号普通車指定席> 京都駅9:35着 → 「函谷鉾(かんこほこ)」鉾乗り体験 → 嵐山「良弥」にて手桶おぼろ豆腐料理の昼食 → 食後嵐山を自由散策 → ロトック嵯峨野 <嵯峨野観光鉄道トロッコ列車> → ロトック亀岡 → 嵐山を出発 → 16:30頃 ホテル着予定 食事:朝×・昼○・夕○【京の宿 京料理 坂の上(泊)】

2 ホテル8:45発 → 祇園祭・山鉾巡回観覧(京都市役所付近を中心に各自見学(注) → レストラン「ラ・トゥール」にてランチ → 長谷川等伯一門による障壁画が收められている真言宗智山派「総本山智積院」を僧侶の案内にて見学 → 京都駅17:26発 <東海道新幹線のぞみ号 普通車指定席> → (品川駅・新横浜駅からも乗車可※) 東京駅19:43着 食事:朝○・昼○・夕×

添乗員/同行します。 ■食事/朝食1回 昼食2回 夕食1回

■交通機関/JR東海道新幹線(のぞみ号・普通車指定席)

貸切バス(予定運航会社:都観光バス等)

※東京駅以外をご利用希望の方はご旅行お申し込み時にお知らせ下さい。

(注)今回は有料観覧席のご準備はございません。各自お好みの場所にてご観覧下さい。